大正校区中学生友の会　～１０月の様子～

１０月８、２４日　５時～７時まで

　８日の中友は、大中祭（文化の部）で部落研のメンバーが演じた劇をみんなで見ました。その後、１人ずつ感想を言いました。３年生の参加したメンバーは、「がんばったこと」、「しんどかったこと」などを話してくれました。
感想の一部を紹介します。
「朝練がしんどかった。セリフを覚えるのも大変だった。」
「役者になりきる所がむずかしかった。」
「部落差別のことよく分からなかったけど、劇を通して少しは分かった。」
　また、２年生の子からは、「先輩たちの迫力がすごかった！あんな長いセリフを覚えるのは、大変だったと思う。」「セリフを覚えるのは大変そうだけど、来年は・・・がんばりたい！」などの声がありました。この部落研の劇は、後輩たちにも刺激になったようです。

　２４日は、中間テストの１日目が終わったあとの中友でしたが、翌日のテストに向けてワークやプリントなどを何度も解きなおし、不明なところはスタッフに聞きながらの２時間、みんな熱心に取りくみました。３年生は実力テストも間近に迫っているので、テスト勉強と合わせて、実力テストの勉強もしている姿がありました。

次回は１１月１２日に開催です！